

# コンフォートデルグロ (CMDG)

## 昨年12月にタクシー料金と統合アプリ「Zig」手数料を値上げ。ライドシェア含むP2P規制枠組み見直しを商機へ シンガポール | 輸送サービス | 業績フォロー

**フィリップ証券株式会社**

BLOOMBERG :CD | REUTERS CMDG.SI

- 2023/12通期は、売上高が前期比2.6%増、調整後営業利益が同13.7%増。レンタル値引き減少と統合アプリ「Zig」のフィー収入が貢献。
- 昨年12月よりタクシーの初乗り運賃および距離・時間に基づく料金を値上げのほか、「Zig」プラットフォーム手数料を引き上げ
- 陸上交通庁 (LTA) はライドシェア含む「P2P」規制枠組み見直し中。統合アプリ「Zig」を軸にタクシー・ライドシェア共に商機となる。

### What is the news?

2/29発表の2023/12通期は以下の通り。売上高が前期比2.6%増の38.80億SGD、前期に計上した英国のアルバートン不動産の事業売却益ほか一時的・例外的要因の影響を除いた調整後営業利益が同13.7%増の2.65億SGD、調整後純利益が同26.6%増の1.80億SGD。タクシー&プライベート・ハイヤー部門においてレンタルの値引き減少に加え、ワンプラットフォームの統合アプリ「Zig」のフィー収入が昨年7月より新たな収益源となったことが調整後営業増益に貢献した。更に、営業外の純金利益増加も調整後純利益増加に貢献した。

通期の主な事業セグメント別業績は以下の通り。①バスと鉄道を含む「**公共交通部門**」は、売上高が前期比3%増の29.59億SGD、調整後営業利益が同3%減の1.17億SGD。②タクシー事業、プラグインハイブリッド車 (PHV) などのレンタル、補修サービス、および燃料販売等を含む「**タクシー&プライベート・ハイヤー部門**」は、売上高が同4%増の5.74億SGD、調整後営業利益が同52%増の1.06億SGD、③「**その他プライベート交通部門**」は、売上高が同4%減の1.43億SGD、調整後営業利益が前期の▲4.5百万SGDから▲4.8百万SGDへ赤字幅拡大、④自動車含む幅広い分野の点検・試験を含む「**点検&テストサービス部門**」は、売上高が同3%増の1.09億SGD、調整後営業利益が同1%減の33.0百万SGDだった。

### How do we view this?

同社は、燃料価格高騰、高インフレ、引き上げられた物品・サービス税による運転手の営業コスト増を補うためとして、昨年12/13より通常のタクシーの初乗り運賃および距離や時間に基づく料金を値上げした。同時に、タクシー予約ほか同社の各種サービスに加え、レストランの席予約、電気自動車 (EV) 用充電設備の位置検索などもできる「Zig」プラットフォームの手数料も引き上げた。これらの値上げが2024年度の収益押し上げ要因と見込まれる。

シンガポール政府は「PHC (プライベート・ハイヤー・カー)」に位置付けられる「ライドシェア」を予約による営業についてのみ許可。タクシー不足慢性化のなかで、乗客安全確保やタクシー事業者との平等確保を目的にライドシェアに規制を課す一方、タクシー業界に規制緩和を伴う法改正を行ってきた。陸上交通庁 (LTA) は現在、「P2P」業界構造・規制枠組み見直しに着手中。「Zig」を擁する同社への商機となる。

### 業績推移

※参考レート 1SGD=112.49円

事業年度	2021/12	2022/12	2023/12	2024/12F	2025/12F
営業収益 (百万SGD)	3,538	3,780	3,880	4,063	4,172
当期利益 (百万SGD)	130	173	180	210	222
EPS (SGD)	0.06	0.08	0.08	0.10	0.10
PER (倍)	23.17	17.38	17.38	14.63	13.90
BPS (SGD)	1.25	1.19	1.20	1.26	1.29
PBR (倍)	1.11	1.17	1.16	1.10	1.08
配当 (SGD)	0.04	0.05	0.05	0.07	0.08
配当利回り (%)	2.88	3.60	3.60	5.04	5.76

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

 配当予想 (SGD) **0.00** (予想はBloomberg)  
 終値 (SGD) **1.39** 2024/3/25

### 会社概要

2003年にコンフォート・グループとデルグロの2つの陸送会社が統合して設立。シンガポールを拠点とした世界最大規模の陸上輸送会社であり、オーストラリア、英国、中国、マレーシア、日本を含む7カ国で事業を展開。世界で約3万4千台の車両を保有する。

同社の事業には、バス、タクシー、鉄道、レンタカーおよびリース、自動車エンジニアリング サービス、検査および試験サービス、運転センター、非緊急患者輸送サービス、保険仲介サービス、屋外広告が含まれる。

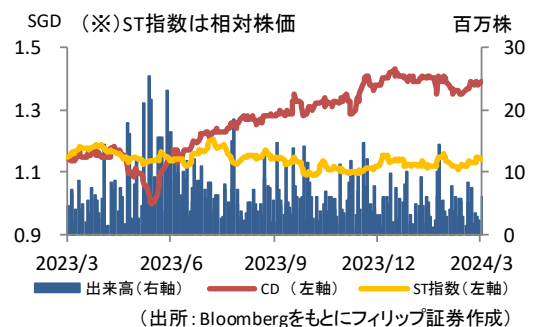
シンガポールで最も有名なタクシー運営会社で、ブルーキャブ (Comfort)、イエローキャブ (CityCab)、レッドキャブ (Red Top)、シルバーキャブ (Silvercab) などのブランドで知られる。

バス事業は、シンガポールの公共バス運行の一部を担当し、市内外で多くのバスルートを運営している。

モバイルアプリを通じたタクシー予約や支払い、交通情報の提供など、顧客に便益をもたらす新しいサービスを提供するほか、2023年4月には、60億シンガポール・ドルを投じてバスとタクシーの電気自動車 (EV) 導入を促進することを発表。環境への影響を最小限に抑えるための持続可能な交通ソリューションにも注力する。

### 企業データ (2024/3/26)

ベータ値	0.65
時価総額 (百万SGD)	3,032
企業価値=EV (百万SGD)	3,119
3か月平均売買代金 (百万SGD)	6.1



### 主要株主 (2024/3)

1. シルチェスター・インタナショナル	7.05
2. アメリプライズ・ファイナンシャル	5.26
3. VANGUARD GROUP	3.27

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

### リサーチ部

笹木 和弘  
 +81 3 3666 6980  
 kazuhito.sasaki@phillip.co.jp

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得る場合があります。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

- ・本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。